



五月号

丸山団地自治会

会長 関野 雅一

5月17日

ご挨拶

皆様、いつもお世話になっております。関野です。

昨年度は八木前会長のもと、副会長として自治会運営に携わってまいりましたが、本年度より丸山団地自治会の会長を務めさせていただくこととなりました。初めての会長職であり、至らぬ点多々あるかと存じますが、一つひとつ着実に取り組んでまいりたいと思っております。

私自身、丸山団地に住んでまだ10年と、経験も浅く若輩者ではありますが、皆様の知識やご経験、お力をお借りしながら、より良い団地づくりを目指してまいります。

まずは、新設された「お祭り実行委員会」および「自主防災隊」の活動を推進し、自治会運営の安定化に努めてまいります。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

自治会について

近年、自治会が抱える大きな課題のひとつに「会員の減少」があります。

「なぜ自治会費を支払うのか」「なぜ役員や班長をやらなければならないのか」といった疑問を抱かれる方も多いかと思います。ここで、自治会の主な役割をご紹介します。

- 個人では解決が難しい問題について、役員会で協議し、必要に応じて市や関係機関への相談・連携を行います。
- 相原地区連合町会や街づくり協議会など、他の自治会と連携し、市・都からの情報を速やかに会員の皆様へお届けします。

- 青少年健全育成相原地区委員会が行う体験活動（ばおでのガラスフュージング等）への協力・支援（広報物配布、自治会からの活動費等）。
- 消防団への支援。
- 相原ふれあいフェスティバルへの協力・参加。（分担金、ボランティア参加）
- 諏訪神社例大祭への協力。（ボランティア活動）
- 町田市による各種事業（移動販売・助成金事業など）の受け入れ・展開。
 など...

このように、丸山団地だけでなく相原地域全体の活性化にも、微力ながら貢献しております。

丸山団地には約360世帯の会員がおり、私たちは月1回の「相原地区連合町会」への出席などを通じて、地域の点と点をつなぎ、より大きな面として市への発信力を高めています。たとえば、移動販売や福祉サービス、病院への移動支援など、団体を通じた情報提供がその一つです。

このような仕組みを維持・発展させていくには、会員おひとりおひとりのご協力が欠かせません。

「若いからまだ大丈夫」「今はまだ入らなくても...」「協力できないから退会しよう」など、そうしたお気持ちもよく理解しております。実を言えば、私自身もかつては「誰もやりたくないなら、自治会なんてなくしてしまえばよい」と思っていたこともありました。

しかし、現実には自治会が果たす役割は非常に大きく、問題を抱える声こそが、団地の将来にとって重要な課題になることもあります。まずはお気軽にお声をお聞かせください。

「まだ早い」と思われる方も、ぜひ見学や体験のつもりで「お祭り実行委員会」や「自主防災隊」へ参加してみませんか？

これらの委員会に参加されている間は、役員や班長などの役職は免除されます。

自治会も時代に合わせ、少しずつ適正な形へと見直しを進めております。

ご近所で自治会を退会された方がいらっしゃいましたら、ぜひもう一度一緒に考えてみるよう、お声がけいただけると嬉しいです。

もちろん、加入も退会も自由です。

次回は班長と役員の仕事が以前と変わってきてますのでご説明させていただき、班長、役員の仕事が依然と違い大分軽くなっているというのが少しでもご理解頂ければと思います。

どうか、自治会活動へのご理解とご参加をよろしくお願い申し上げます。

関野

5月の活動報告

- ・相原地区連合町内会総会への出席
- ・相原地区連合町内会定例会への出席（五月、六月）
- ・諏訪神社春祭りの参加
- ・まちづくり協議会総会への出席
- ・相原地区協議会総会への出席

以上の活動においての連絡としまして

- ・相原駅東側エスカレータが復旧しました。※ベアリングの交換
モーターの老朽化については12月に修理。月1回の点検をし安全な運行を心がけるとの事。
- ・団地まつりが10月19日（日）に決定いたしました。
（他自治会に報告含む）